



# 林 声

2014

7

月号



山林用苗木生産をされている長畑健三さんです。県下で有数の苗木生産者であり、また、コンテナを使った新しい育苗方法にも県下でいち早く取り組まれるなど、若き後継者として活躍されています。両手に持っているのは、ヒノキコンテナ苗で、このまま専用の道具で植栽します。(詳細はP2に記載)

## 目 次

岡山・森林列伝(長畑健三さん).....	2	森の大使の募集.....	10
がんばる認定事業体(志田工房).....	3	技能講習会、イベント情報.....	11
普及指導区の情報(東備支部).....	4	林産物市況.....	12
普及指導区の情報(高梁支部).....	5		
おかやま森づくり県民税事業の取組状況.....	6		
公共建築物等木材利用促進研修の概要.....	8		
県立森林公園自然観察会の募集			
フォレストスクールの開催.....	9		

岡山県マスコット  
(ももっち)



**岡山・森林列伝**  
 【勝英普及指導区】



一 はじめに

今回、勝英普及指導区内の勝田郡奈義町高円で主に山林用苗木の生産、販売をされている長畑健三さん（35歳）を紹介します。

二 就業の動機

長畑さんは、平成14年、大学卒業後、県内の企業に勤められていましたが、子供の頃からの夢である家業の山林用苗木生産の道を継ぐことを決心され、平成18年から若き後継者として活躍されています。

山林用苗木生産は、長畑さんの祖父の代から続けられており、戦後の荒廃山林の緑化に多大な貢献をされたとのこと。今は父親の州三さんから技術を習得中であり、将来はその後を引き継がれると聞いています。

三 仕事の内容・今後の取組み

山林用苗木の生産については、毎年スギ、ヒノキ等の針葉樹苗木を約280千本、ヤマザクラ、ケ

ヤキ等の広葉樹苗木を約250千本を生産しています。

また、平成23年度からは造林作業のコストダウンの効果が期待できる「コンテナ」を使った新しい育苗方法に県下でもいち早く取り組まれています。

育苗は一般的に畑で行われ、2、3年を経過して出荷されます。一度畑から掘り出して、ふるい苗として山に植栽されるため、苗木の植え付けの時期が秋から春に限定されます。



コンテナ苗

しかし、このコンテナ苗は約1年育てた苗を深さ15cm程度の専用コンテナに移植して育苗するもので、コンテナの土ごと植栽するた

め植栽後の活着が良いことから、時期にこだわらない植栽が可能です。また、従来の苗木に比べ初期成長が早く下刈り作業の頻度も減り作業の効率化や、伐採後の再造林への利用推進が図られるなどの利点もあり、今後期待されています。

次に、長畑さんが力を入れられているものは、「少花粉スギ苗木」の供給体制の整備です。皆さんご存じのスギ花粉症は、その患者数が国民の4人に1人と推計されるなど社会問題となっています。

このため、岡山県では少花粉スギ・ヒノキ普及推進プランを作成し、計画的に少花粉スギ苗木の供給体制の整備などの花粉発生源対



少花粉スギ採穂園

策に取り組んでいます。長畑さんも少花粉スギ採穂用の母樹の本数を増加させていく取組等に着手されています。

四 その他

長畑さんは山林用苗木の生産ばかりでなく栗の苗木の育成・販売にも力を入れています。この栗は岡山県が中山間地域において新たな特用林産物の生産振興を図るため森林研究所で開発した栗の新品種（岡山1号、岡山3号）であり、地元JAから多数の引き合いがあるとのこと。

五 取材を終えて

若き後継者である長畑さんは、家業のほかに地元消防団にも所属しており、地域活動に精力的に関わっています。また、将来、地域はもとより県下のリーダーとしての貢献が期待されています。普及指導区としては今後とも各種情報の提供などきめ細かな活動支援を行いたいと考えています。

（林業普及指導員 木村正三）

特集

がんばる認定事業体  
志田工房の紹介  
【津山普及指導区】

一 はじめに

(有)志田工房は津山市の加茂・阿波地区で活動する認定事業体です。今回、代表取締役社長の内田皓夫氏に取材を行い、活動内容等について伺いました。

二 森林の集約管理会社を目指して

志田工房は、平成16年の台風23号による被災地を復旧するため、平成17年に設立され、現在では炭製品の販売や林業の普及啓発活動にも取り組んでいます。

元々の所有林は40鈔程度でしたが、早くから地域の森林所有者に働きかけ、経営受託による集約化を行いながら、間伐を推進してきました。現在では約480鈔の経営規模で、全ての区域で森林経営計画を作成し、計画的な森林経営を進めています。加茂・阿波地区でも今後益々、個人での森林管理は難しくなると考えられることから、内田社長は志田工房の進む方向を「森林の集約管理会社」と位

置づけています。

平成22年度には森林認証（緑の循環・SGEC）を取得し、また、高性能林業機械の導入による作業効率の向上、作業道の作設にも積極的に取り組んでいます。

さらに森林管理データの電算化にも取り組み、森林GISを導入することで、独自の森林管理台帳を作成・整備し、集約化施策に活用しています。

また、会社設立以降、ほぼ毎年新規就業者を採用しています。伐採等の作業従事者だけでなく、システム管理やプレゼンテーションのノウハウを持った人材も積極的に採用しており、現在の就業者数は12名です。



取材を受ける内田社長

三 特徴的な活動

志田工房は、間伐や素材生産だけでなく、次のような事業や活動も行っています。

まず、間伐材を利用してカキ笥用の長尺丸太を生産し、虫明や日生、広島県などに販売しています。

次に、林地残材を利用した炭焼き事業を行っており、ホームページには様々な炭製品や木酢液が並びます。また、一般参加者を対象に毎冬「炭焼き祭り」を開催して

おり、現在では県南の住民など約300名が参加する大イベントとなっています。炭焼き体験の後、皆で猪鍋を囲み交流を深めています。

また、森林・林業の普及啓発のため、平成22年度から、地元小学校のPTAと連携して、子供たちへの林業体験を企画・開催しています。

さらに、平成24年度からは、倉見地域で春の山菜狩りを開催しています。本年度は口コミで広がり、40名規模のイベントになりました（採れたてのタラノメやコシアブラをその場で天ぷらにして食べます）。

四 おわりに

今後の取り組みとして、内田社長は林業の担い手対策が最重要であると考えておられ、「山を総合的に管理できる人材『柚人』（そまびと）を育成したい」と話しておられました。

（林業普及指導員 阿部剛俊）



地元小学生への林業体験学習会



山菜狩り後のひととき

普及指導区の情報【東播磨普及指導区】  
 地域住民が親しめる里山づくりに  
 取り組む森林ボランティア団体  
 「日古木大池・里山クラブ」



一 はじめに

赤磐市は、豊かな自然や文化遺産に恵まれる一方で、交通網の発達などで都市的な環境整備も進んでいます。同市は果樹や水稲などが栽培される農業地域であるとともに、ネオポリスなどの大規模住宅団地を有し、ベクトタウンとして多くの人が暮らす地域となっています。

一方、森林に目を向けると、民有林における人工林面積は約2千畝、人工林率19割と必ずしも林業が盛んな地域とは言えません。しかし、里山をフィールドとして、多彩な活動に積極的に取り組んでいる団体が数多くあります。こうした団体の一つに、今年度から「おかやま森づくり県民基金事業（森林活動促進への支援事業）」を活用して、桜ガ丘西地区の日古木大池周辺で里山づくりを本格化させる「日古木大池・里山クラブ」があり

ます。

二 クラブの発足

会を立ち上げたのは、大阪でコンピュータ関係の会社に勤務され、定年と同時にふるさと赤磐市に戻ってこられた吉永隼人さん。

吉永さんは、趣味として大阪で自然や環境についての市民講座に12年間携わってこられました。この経験を活かして、町内会長に就任されたのをきっかけに、平成22年から日古木大池周辺の里山づくりをスタートさせました。

手始めに、樹木の生育もままならないほど一面を覆い尽くしたクズと雑草の除去作業に取り組まれました。特にクズの除去作業は、刈り払うだけでなく、根から抜き



クズを除去し、植栽する里山

取る徹底ぶりです。作業に必要な道具も参加者が持ち寄り、慣れぬ作業に黙々と汗を流されたそうです。

その後、連合町内会長を務められたこともあって、広く市民に呼び掛けて、今年度、新たに「日古木大池・里山クラブ」（会員10名）を立ち上げられました。

三 活動の第2ステージへ

活動を始められて6年が経過しました。クラブも立ち上がり、里山づくりもいよいよ本格始動です。今年度は、これまでの活動に加え、木製ベンチの設置やスギ間伐材を活用しての木製階段の補修、ヤマザクラなどの植栽を計画されています。

クラブでは、当面の活動は会員で地道に行うこととしていますが、将来的には地域の方々の参加を募って里山づくりを周辺に広げていこうと考えられています。そのため、まず自然に親しみそのすばらしさを知ってもらおうと、日古木大池に集う水鳥の観察会など気軽に参加できる催し物の開催に向け、構想を練られているところです。

吉永代表は、「地域のみなさんに、ひとりでも多く里山の自然に目を

向けてもらい、そして活動にも参加してもらえれば、人と人のつながりも強くなり、地域がより一層、みどり豊かで住みやすく魅力的なものとなるのではないかと」と活動にかける熱い想いを語っておられます。



と吉永代表（右）とスギ間伐材を運ぶ高橋事務局長

四 おわりに

今年度は、「おかやま森づくり県民基金事業」を活用して、チェーンソーや刈払機などの活動機材の整備を進められており、クラブの活動も一層盛んになっていくことと思えます。

普及指導区としても「日古木大池・里山クラブ」の更なる活動を願ひ、支援をさせていただきたいと考えています。

（林業普及指導員 大倉隆之）

普及指導区の情報「高梁普及指導区」  
ブッポウソウ保護活動の  
取り組み



一 はじめに

高梁地域は県の中西部に位置し、林野率は約78%と高いもののアカマツと広葉樹が混在するいわゆる「里山林」が広がる地域となっています。この豊かな自然を維持していくことは野鳥の生息環境を守る上でも重要なものとなっています。

そこで、当地域でブッポウソウ保護に取り組んでいるNPO法人フォレストフォーピープル岡山(以下「FFP岡山」という。)の活動について、副理事長の小見山さんにお聞きしました。

二 取り組みのきっかけ

平成14年の夏に高梁市立宇治小学校のゆとり授業で野鳥観察会を開催した際に偶然ブッポウソウの飛来を確認しました。

そして、姿がとても美しく「森の宝石」と呼ばれていること、絶滅危惧種に指定されていること、飛来地が岡山県と広島県に集中し

ていることなどを児童等に説明したのが始まりです。



三 保護活動の取り組み

同年秋から、小学校、PTAと協力し、環境教育、巣箱づくりを進め、翌年4月に電柱への巣箱設置を行いました。そして観察を続けたところ10個中7個の巣箱で繁



宇治小学校児童と巣箱掛

殖を確認することができました。

その後、活動の主体をNPO法人ふれあいの里・高梁(現FFP岡山の前身)と高梁野鳥の会に移し、環境教育・巣箱づくり・野鳥観察会をセットとした教育活動を継続して実施してきました。

さらに、高梁野鳥の会会員やFFP岡山のホームページで募集した巣箱オーナーの協力などにより高梁市内一円での巣箱設置を進め、現在の巣箱設置数は70個となっています。

また、県の補助事業や森づくり県民基金事業を活用し、地域住民の協力を得て荒廃した里山林の整備や巣箱の清掃などにも取り組みブッポウソウの生息環境整備を継続的に実施してきました。



会員らによる里山林整備

設置した巣箱の半数以上が利用されており、徐々にですが飛来数の増加を実感しています。これからも、各方面から様々な形の支援をいただきながら活動を継続していくつもりです。

四 おわりに

環境変化に敏感といわれる野鳥を取り上げ、学校教育と連携した環境教育の取り組みは森林・林業教育の手法として大変重要と考えられます。この取り組みが地域、あるいは関係団体の協力の下、続けられていることに対して感謝し、今後も息の長い取り組みとなるよう支援していきたいと思えます。

(林業普及指導員 竺原光男)



巣箱を利用するブッポウソウ

## 「おかやま森づくり県民税」事業の取組状況について

県では、県民共有の財産である、森林の持つ公益的機能を持続的に発揮させるため、「おかやま森づくり県民税」を平成16年度から導入し、森林の保全を一層推進する施策を実施しています。

平成25年度に実施した事業のうち、主なものは次のとおりです。

### 森林の持つ公益的機能をもつ森づくり（484,466千円）

#### 1 健全な人工林の整備（365,984千円）

健全で活力ある森林を育成するため、間伐等の実施、作業道の開設、間伐材の搬出などの支援を行いました。

・奥地林等の間伐等	2,344ha
・森づくり作業道の開設、補修	62,192m
・スギ間伐材の搬出	37,219m <sup>3</sup>

#### 2 多様な森づくり（118,482千円）

荒廃森林の緊急調査、荒廃した里山林、松くい虫被害林等の再生、地域の実情や課題に対応した市町村による森林保全の取組を支援しました。

・松くい虫被害林の再生 被害林整備	131 ha
被害木伐倒・薬剤処理、除去	3,806m <sup>3</sup>
・ナラ枯れ被害拡大防止（広葉樹利用促進）	1,807m <sup>3</sup>
・市町村提案型森づくり事業	9市町14件



間伐が行われた人工林



松くい虫被害林の整備

### 担い手の確保と木材の利用促進（133,802千円）

#### 1 林業労働者の就労条件の整備、若い担い手の育成（45,752千円）

森林の整備を適正かつ持続的に推進するため、林業に必要な知識や技能を有する人材を育成しました。

・新規就業者の現場研修経費の助成	17事業体（55人）
・新規就業者の研修の場の提供	22箇所（165ha）
・安全作業のための装備、器具の助成	21事業体（299人）

#### 2 木材の利用促進（88,050千円）

森林の適正な整備や地球温暖化防止に貢献するため、県産材や木質バイオマスの幅広い利活用を促進しました。

・公共施設の内外装木質化等の助成	38件（225m <sup>3</sup> ）
・小学校への学習机・椅子の導入	12校（399組：7m <sup>3</sup> ）
・公共建築物の木造化計画作成の助成	2件
・未利用木質系バイオマスの利活用研究・開発を支援	9件
・高校生提案によるUDに配慮した学校の居室整備	1校（4m <sup>3</sup> ）



新規就業者への技術研修



県産材による内装の木質化

### 森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進（19,309千円）

#### 1 県民への情報提供等（3,175千円）

森林の働きや林業の役割、おかやま森づくり県民税を活用した取組などについて、県民に情報を発信しました。

・新聞による広報	8回
・街頭での広報活動	19回
・地域で開催されるイベントでのPR	8回

#### 2 県民参加の森づくりの推進（16,134千円）

森林ボランティアグループ等の自主的な取組を促進するため、森づくりサポートセンターの活動や指導者の養成、企業等による森づくり活動への支援を行いました。

・植樹、保育のつどい等の開催支援	94回 延べ3,288人
・森づくり指導者の養成	延べ50人
・企業と市町村との森林保全協定の新たな締結	2企業
・二酸化炭素森林吸収評価認証書の交付	5企業等

県民税充当額合計 637,577千円



街頭での広報活動



企業との協働の森づくり

## 平成26年度「おかやま森づくり県民税」事業の概要

〔施策の推進方向〕	〔事業名・事業内容〕	〔当初予算額〕 (千円)	
<b>I 森林の持つ公益的機能をも高める森づくり</b> <span style="float: right;">416,816</span>			
健全な人工林の整備 ・継続的な間伐等の促進 ・再造林による持続的な林業経営の実現	【おかやま元気な森づくり推進事業】(治山課) ・除間伐(機能強化型) 国庫補助の対象とならない森林の除伐・切捨間伐への助成	65,000	
	・除間伐(機能回復型) 不在村等の森林所有者に代わって行う除伐・切捨間伐への助成	83,600	
	・森づくり作業道整備 国庫補助の対象とならない森林の除伐・間伐に必要な作業道の整備・補修、ストックポイントの造成への助成	46,500	
	・搬出促進 スギ林の間伐推進のため、山土場から市場までのスギ間伐材運搬に要する経費の助成	9,600	
	・多様な森づくりの推進 国庫補助の対象とならない森林における植栽(広葉樹林等の造成)、保育、シカ食害対策に要する経費の助成	12,857	
	・間伐コーディネート推進 森林組合が間伐コーディネーターを配置し、森林所有者への働きかけなど、円滑な間伐実施に向けた取組を支援	3,000	
	【造林補助事業(間伐促進)】(治山課) 造林補助事業(国庫補助)と連携した効率的な除伐・切捨間伐の実施	70,384	
	【少花粉スギ等普及促進事業】(治山課) 少花粉スギ等の苗木の安定供給体制整備、少花粉スギモデル林の整備や、植栽及び下列に要する経費の助成	9,652	
	多様な森づくりと 快適な森林環境の創出 ・放置された里山林等の整備 ・地域の課題に対応した多様な森づくり	【快適森林環境創出事業】(林政課) 里山林等の整備による快適な生活環境の創出、松くい虫被害林の再生及びナラ枯れ被害の拡大防止	62,270
		【集落周辺の荒廃森林調査事業】(治山課) 公共施設や集落周辺などの重要な森林の荒廃状況や土砂災害の危険性を調査し、地域住民の安全・安心を確保	23,953
【市町村等提案型森づくり事業】(林政課) 地域の実情、課題に対応した市町村等の提案による多様な森づくりへの支援		30,000	
<b>II 担い手の確保と木材の利用促進</b> <span style="float: right;">132,610</span>			
力強い担い手の育成 ・優れた担い手の育成強化 ・地域林業の中核を担う林業事業者への支援	【おかやまの森林・林業を支える担い手対策事業】(林政課) ・新規林業就業者確保・育成対策事業 高校生を対象とした就業体験の実施、新規就業者への職場内研修及び技能習得への助成	16,192	
	・地域林業を支える技術者育成対策事業 専門的知識・技術・資格を有した人材、森林作業道建設オペレーターを育成	3,295	
	・林業就労改善支援事業 安全衛生指導員による巡回指導等の実施、林業労働安全のための装備・器具等の導入を支援	8,314	
	・林業事業者リーダー育成強化事業 意欲ある林業事業者に対する、素材の生産計画から販売体制構築までの個別指導、経営改革の推進を支援	15,000	
	木材の利用促進 ・公共施設等への木材利用促進 ・県産材の需要拡大	【おかやまの木づかい推進事業】(林政課) 県産材製品に係る情報提供体制の構築、県産材を用いた公共建築物等の内外装及び木製用具等の整備への助成	50,000
【公共建築物等木材利用促進事業】(林政課) 公共建築物等における県産材利用課題の検討、木造化計画の作成及び県産木製品の利用PR等を支援		4,352	
【県産ヒノキ販路拡大等推進事業】(林政課) 県内ヒノキ人工林資源を有効活用するため、品質、性能に優れた県産製材品の販路や用途を開拓する取組を支援		15,457	
【バイオマスイノベーション推進事業】(産労・新エネルギー推進室) 木材の多角的利用を促進するため、未利用間伐材など木質バイオマスの利活用技術の研究・開発を支援		20,000	
<b>III 森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進</b> <span style="float: right;">19,750</span>			
県民への情報提供等	【森のなるほど情報発信事業】(林政課) 森林・林業情報の周知に向けた、学校・社会教育等で活用する教材の作成、都市と山村との交流活動の促進	4,798	
県民参加による森づくり ・県民参加による森づくり活動 ・森林・自然を活用した体験学習	【みどりの大会開催事業】(環文・自然環境課) 県下のみどりの少年隊の交流大会の実施	1,600	
	【県民が育て楽しむ森づくり推進事業】(林政課) サポートセンターの活動支援、企業の参画促進及びボランティア指導者の育成を適した自主的取組の推進	13,352	
合 計		569,176	

おかやま森づくり県民税第3期の初年度となる平成26年度には、約5億7千万円の税を活用し、各種の森林保全事業に取り組むこととしています。

こうした事業は、県民の理解と協力の下、森林保全を進める財源があるため実施できるものです。このため県では、良き理解者を増やすことができるよう、引き続き様々な機会を通じて、森林の働きや林業の役割、木材の良さについて周知を図っていくこととしています。会員の皆様、特に事業に関わる方々には、格段のご協力をよろしくお願い申し上げます。

(林政課普及指導班)

**公共建築物等木材利用促進  
(構造設計) 研修に参加して  
【県庁建築営繕課】**

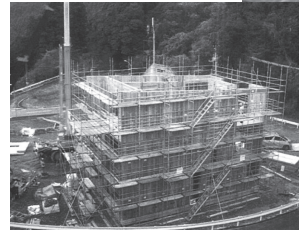
**一 概要**

林野庁森林総合研修所主催による、公共建築物等木材利用促進(構造設計)研修に参加させていただきました。当研修は平成22年から施行された公共建築物等木材利用促進法(通称木促法)の普及・促進を目的とし建築技術者向けに実施されました。

平成26年1月20日から5日間の日程で研修所における木材の材料特性から設計法、構造実験の試験場における耐震壁の加力試験までカリキュラムが組まれ、各講座・実験では第一線で活躍している研究者や構造設計者を講師とし、机上のみでなく実際の業務で役立つ知識が詰まった講座でした。

**二 講座内容(座学)**

各講座では、木造3階建て住宅の構造設計の演習を通して設計の一連の流れや考え方を学んだほか、昨年JAS規格化されたCLT(直交集成板)や昨年度閣議決定され



右上:実大火災実験 左下:国内初のCLT使用例

た木造3階建ての学校校舎の規制緩和で制定される耐火基準の検討の際に実施した実大火災実験について、木質材料による耐火構造といった、木造に関する最新技術の紹介がありました。

**三 講座内容(実験)**

本研修内では座学のみでなく、耐力壁や接合部の実物による構造試験を行い、実際に破壊試験をすることで、木材ならではの破壊過程について確かめました。

木質部材の破壊は接合部の破壊が主であり、他部材との大きな違いとなります。

今回は2種類の実験を実施しており、耐力壁の実験では構造用合板を集成材の枠に釘によりとめつけた耐力壁を用い、壁上部に水平荷重をかけることで破壊させました。破壊過程では釘の打ち抜きによる破壊や枠部材の土台へのめりこみがおこり、鉄やコンクリートにはない破壊の様子が地味ながらも印象的でした。

金物の実験では集成材の梁を柱にとめつけ、梁に鉛直荷重をかけることで破壊させました。最終的には柱の接合部の木材部分が割裂することで破壊しており、これも木材ならではの破壊結果となりました。



左:耐力壁加力実験の様子



右:構造用合板を釘が打ち抜けた様子

**四 研修を終えて**

構造設計を主とした研修でしたが、木造の建築設計の上で欠かせない防耐火や長寿命化の分野についても第一線の研究や施策内容について説明があり、木造建築物に関して総合的な知識を習得できるよう各講座が組まれていました。

研修最後のまとめでは、東京都市大学の太谷教授による研修全般の内容から考える今後の木造建築のあり方について、木材の長所と短所を踏まえた上で適材適所の選択をする必要があるとの言葉がありました。

構造設計の面だと長所である軽さを活かした混構造を採用したり、意匠設計の面では劣化しやすい外壁や雨がかり部分への多用を避けるなど、木材の長所を最大限に活かしつつ、他の材料により短所を補うような設計をしていくことが、今後の木造建築物を普及させるうえで必要だと感じました。

(建築営繕課 技師 山田裕喜)



**岡山県立森林公園  
自然観察会(夏)参加者募集!**

講師の案内により、野鳥や植物を観察しながら、もみじ滝や千軒平など、園内の見所を散策します。晴れた日には蒜山や大山など、雄大な景色を堪能できます。是非、初夏の緑にあふれた森林公園へお越しください。

記

【日時】 7月27日(日)

10時30分～14時30分

【申込み】 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、交通手段(臨時バス(有料)利用者は乗車地(岡山・倉敷・津山)、参加人数(大人、子供別)、希望コース(ぶなの平、展望台、もみじ滝、千軒平)を明記の上、7月22日(火)までに左記申込先に郵送。

【その他】 定員150人。雨天開催。昼食持参(地元山菜弁当の予約販売有)。臨時バス乗車場所、コース詳細等は左記まで。

【申込み・問い合わせ先】

県立森林公園管理センター  
 苫田郡鏡野町上齋原332-18  
 0868(52)0928  
<http://www.ombara-kogen.com/simrin-hp/>

**フォレストスクールの開催**

県では、森林ボランティア団体の技術向上や県民の皆様の森づくり体験活動を支援するため「フォレストスクール推進事業」を実施します。今年度は里山周辺の松林保全をテーマとして二つの講座を開催します。

①「森づくりリーダー研修」

既に地域で森づくり活動をしている団体の会員を対象としています。主な内容は、草刈機を用いた下刈りの注意点、松くい虫被害木の伐採方法や駆除方法、松枯れのしくみについて学びます。

【日程】

第1回目 8月30日(土)  
 第2回目 11月1日(土)

②「森づくりワークショップ」

森林での自然体験を通じて、森の恵みを楽しみ、森林に関する知識を身につけます。主な内容は、かつてマツタケの生えていた林内の環境を再現したり、松枯れの誘因となっているマツノマダラカミキリの幼虫の観察などを計画しております。森林保全活動に関心の

ある方を対象としています。

【日程】

第1回目 9月13日(土)  
 第2回目 10月25日(土)

【場所】

①と②のいずれも「高梁美しい森」(高梁市松山)で開催

【申込み】

郵送、FAX、メールあるいは県林政課のホームページの電子申請により受付をします。

講座の詳しい内容または申込み様式については、「岡山県林政課」で検索するか担当へお問い合わせください。


(林政課普及指導班)

☎086(226)7451  
 FAX086(224)6498  
 メールrinsei@pref.lg.jp


担当 上野



**安心と信頼の証を届けます**



ISO 9001  
JQA-QM8203



JAB  
GS Accreditation  
P009

創業以来、永年に渡り体育器具・遊具を製作してまいりました。地元メーカーとして責任ある製品作りに取り組み、安心と信頼を皆様にお届けします。

日本体操協会器械器具検定工場・日本公園施設業協会認定工場

**大久保体育株式会社**

OHKUBO

■本社 〒703-8214 岡山市東区鉄409 TEL(086)279-0585 FAX(086)279-0460  
 ■倉敷営業所 〒710-0312 倉敷市藤戸町天城1021-1 TEL(086)428-7576 FAX(086)428-6153  
 ■東京営業所 〒201-0003 東京都江戸市和泉本町1-21-1(201) TEL(03)5761-9577 FAX(03)5761-9587



緑あふれる環境づくり

**株式会社 山都屋**

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号  
 TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142  
<http://www.yamatoya-net.com>  
 大阪営業所 津山営業所 水島営業所

**「おかやま森の大使  
キャンペーン」  
スタッフ募集  
（締め切り8月25日）**

【賞金】  
10万円

【活動内容】

県内各地の各種イベント・行事において、森の大切さや木の良さをPRします。

【募集人員】  
2名

【応募資格】

森林や木材に親しみをもち、その魅力を広くPRすることに興味がある方。

① 18歳以上の県内在住者（高校生を除く）

② 曜日を問わず、各種行事に参加可能な方。

③ 他の同様なキャンペーンスタッフに選ばれていない方。

【活動期間】

平成26年10月1日～平成28年9月30日

【応募方法】

応募用紙に必要な事項を記載の上、提出してください。（岡山県林業改

良普及協会のホームページからダウンロードできます。）なお、メールでも必要事項を記載の上、写真を添付して応募できます。

【選考】

書類選考・応募された書類による審査。

面接選考：9月上旬（岡山市内）

【書類送付先】

〒700-8570

岡山市北区内山下2-4-6

岡山県農林水産部林政課内「おかやま森の大使募集」係まで

（岡山県林業改良普及協会事務局）

なお、各県民局農林水産事業部森林企画課・地域森林課でも受付しております。

詳しくは、「岡山県林業改良普及協会」で検索してください。

☎086-226-7451

FAX086-221-6498

メール okayama@ringyou-fukyunet



**日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。**

間伐材利用植生基材マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
<b>グリーンフォーマット</b> 〔切土軟岩用〕	<b>森樹郎マット</b> 〔切土土砂用〕	<b>森樹郎マット21</b> 〔切土土砂用〕	<b>張りウッド</b> 〔盛土用〕	<b>ハリシバモック</b> 〔盛土用〕

「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目  
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

太陽と緑の国づくり  
**Nihon 日本植生株式会社**  
http://www.nihon-shokusei.co.jp/  
津山支店 / 津山市高尾 573-1 TEL (0868) 28-0256  
岡山事務所 / 岡山市北区芳賀 5325 TEL (086) 294-1000

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎（シンキロウ）マット工法」

**「緑の募金」ご協力をお願いします**

緑の募金でふせごう地球温暖化

募金期間

春のみどりの月間  
4月1日～5月31日

秋のみどりの月間  
10月1日～10月31日

口座振込は  
こちらへ

ゆうちょ銀行	01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店	1852041
トマト銀行岡山駅前支店	1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会  
岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511

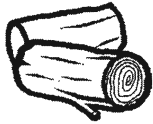
## 技能講習会の開催(8~10月)

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名称	会場	日程	申込・問合せ先
小型移動式クレーン運転	岡山	9月11, 12日	(社)岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571
玉掛け(未経験者対象)	岡山	8月11, 12日 9月4, 5日 10月9, 10日	
	和気	8月28, 29日	
	玉野	9月16, 17日	
	笠岡	9月25, 26日	
	新見	9月11, 12日	
	津山	9月3, 4日	
刈払機作業従事者	津山	9月29日	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (086) 221-2160
伐木	新見	9月25, 26日	
	津山	9月24, 25日	
移動式クレーン運転士		9月9日	中国四国安全衛生技術センター TEL (084) 954-4661

## 森林・林業関係イベント参加募集

開催日時	場 所	行事名称・内容	問合せ・申込先等
7.19(土) 9:30~	高間キャンプ場 (総社市種井1595-2)	森林整備のつどい(下刈り、昆虫 採集できるかも)	倉敷地域森づくりの会 TEL:(0866) 92-5600
7.20(日) 9:00~12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾・第171回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾 TEL:(0866) 62-8614
7.26(土) 7.27(日) ①11:00~ ②14:00~	新庄村毛無山周辺	第2回クールオカヤマフェス2014 (新庄村森林セラピーツアー) 【実施団体:新庄村森林セラピー 協議会】 【参加料金:中学生以上1,500円、 小学生500円、小学生未満 無料】 【要予約】	新庄村産業建設課 TEL:(0867) 56-2628
8.9(土)~ 8.10(日)	高梁美しい森 (高梁市松山)	環境学習キャンプ (詳細については、問合せ先まで お願いします。)	NPO法人フォレストピープル岡山 〒716-0038 高梁市浜町1285-1 TEL:(0866) 22-1000
8.17(日) 9:00~12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾・第172回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾 TEL:(0866) 62-8614
8.23(土) 9:30~	倉敷市酒津地内	森林整備のつどい(下刈り)	倉敷地域森づくりの会 TEL:(0866) 92-5600
9.6(土) 10:00~15:00	長船美しい森 (瀬戸内市長船町磯上)	保育のつどい(下刈り、間伐材を 使用したイスの製作)	岡山森林組合 TEL:(0867) 24-0200



# 林産物市況



## 木材 (6月17日)

・出品量 約 1,000 m<sup>3</sup>

単位：千円/m<sup>3</sup>

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況
杉	3 m	1 4 ~ 1 6	11	7	出杉概況 全体的に横這い 小径材 弱含み 柱材 横這い 中目材 横這い
		1 8 ~ 2 0	11	7	
		2 2 ~ 2 8	11	10	
	4 m	1 8 ~ 2 2	12	10 ~	
		2 4 ~ 2 8	12	10 ~	
		6 m	1 6 ~ 1 8	15	
桧	3 m	1 4 ~ 1 6	18.5	16	桧概況 全体的に弱含み 小径材 弱含み 柱材 弱含み 中目材 弱含み 松概況 弱含み
		1 8 ~ 2 0	17.5	14	
		2 2 cm 上	16	13	
	4 m	1 6 ~ 1 8	17	9 ~	
		2 0 ~ 2 2	18	16	
		2 4 ~ 2 8	19.5	16	
		3 0 cm 上	19.5	16	
	6 m	1 4 ~ 1 6	28	22	
		1 8 ~ 2 0	28	22	
		3 m	1 8 ~ 2 2	10	
松	4 m	1 8 ~ 2 2	10	10	

## 乾しいたけ (6月6日)

・出品数量 6.6t  
・価格高値 6,000 円  
・総平均 2,350 円

品柄	価 格		相場
	平均	高値	
香信大	2,840	6,000	○
香信中	2,520	5,380	○
香信小	1,680	2,310	□
小 間	1,140	1,300	○
香信山成	1,600	2,380	○
バレ大	1,810	3,370	□
バレ中	1,700	3,090	□
スライス	2,000	3,110	□
花どんこ	-	-	-
上どんこ	3,130	4,910	◎
並どんこ	2,500	3,390	○
並並どんこ	2,040	3,390	○
小玉どんこ	1,390	2,360	□
山成どんこ	1,510	2,090	□
こうこ	4,180	5,500	○

価格：円/kg (相場) 強：◎ 保合：○ 弱保合：□

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

<概況>

箱物コンクール出品物に買い気が集まりました。バレ葉やスライス等の定番の品柄については買い気が弱く、虫害品、乾燥不要、色落ち等による格外品の出品物もあり、低調な結果となりました。

資料：岡山県森連椎茸共販所 市況通知  
※次回入札会は H26.10.22

## 製材 (6月中旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値～高値	備考
スギ	正角 3 m 10.5cm 角	特等	G	30,000	
		特等	K	57,000 ~ 60,000	
	正角 3 m 12cm 角	特等	G	30,000	
		特等	K	57,000 ~ 60,000	
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm 角	特等	K	65,000 ~ 70,000	
	正角 3 m 12cm 角	特等	K	60,000 ~ 65,000	
マツ	平角 4 m 10.5 ~ 12cm × 15 ~ 18cm	一等	K	65,000	
ベイマツ	正角 3 m · 4 m 10.5cm 角	特等	G	56,000	
	平角 3 m · 4 m 10.5cm × 15 ~ 21cm	特等	G	56,000 ~ 58,000	
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm 角	特等	K	70,000 ~ 75,000	
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm × 10.5cm	特等	K	57,000 ~ 60,000	国内挽き

注1：価格は、岡山県内の市場等の相場を参考とした。

注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。

優良種菌で確かな収穫

**もりのたねごま**

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社  
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳 46-104  
TEL 岡山 (086) 805-7033 (代)

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材

防腐処理・ログハウス・デッキ

**さんもく工業株式会社**

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号  
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

## サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）ができる

**スミパイン<sup>®</sup> 乳剤・MC**  
頻れる松枯れ防止用散布剤

**モリエート<sup>®</sup> SC**  
ナラ枯れ予防用樹幹注入剤

**ウッドキング<sup>®</sup> SP**

伐倒木用くん蒸処理剤


**キルパー<sup>®</sup> 40**  
伐倒木除菌剤

**パインサイド<sup>®</sup> S油剤D**  
樹幹注入剤

**グリーンガード<sup>®</sup> ファミリー**

---

お問い合わせは最寄りの県森連・森林組合へ



**サンケイ化学株式会社**  
大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 Tel.(06)6305-5871



**CT-500B** GP-532  
小型ハイパワープロセッサ




shindaiwa

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

**美津吉商事株式会社**

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255  
<http://www.mitsuyoshi.com/>

FOREST INSURANCE



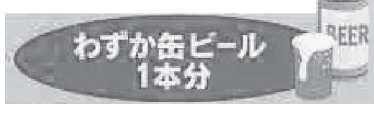
**森林  
国営保険**

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林  
 加入期間は？ 1年単位で何年でも！  
 保険金ができるのは？  
 火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。  
 岡山県では過去5年間で10億円以上の保険金が支払われました。

**ご契約のモデルケース（1haあたり）**


樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年 保険期間…5年 保険金額…最大188万円 一括払いだと 21,225 円（5年間計）	樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年 保険期間…5年 保険金額…最大299万円 一括払いだと 37,375 円（5年間計）
--	---

1ヶ月あたり  
約 350 円



わずか缶ビール  
1本分

1ヶ月あたり  
約 620 円



わずかラーメン  
1杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。  
 ○条件によって契約金額が変わってきます。  
 ○ご相談は、最寄りの森林組合、県民局（森林企画課）・地域事務所（地域森林課）の窓口へどうぞ。

**岡山県農林水産部治山課** 電話番号 086(226)7455（直通）

平成二十六年七月一日  
(隔月一日発行) (第四三六号)

編集  
発行

〒700-8750 岡山県林政課内 岡山県林業改良普及協会  
岡山市北区内山下二一四一六

—— 安全・人と自然・調和 ——

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕 コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕 くわんたい  
〔樹皮食い防止に〕 バークガード 〔野生草食獣食害防止〕 防獣ネット  
〔クズ専用除草剤〕 ザイトロン・ザイトロンフレノック・ケイピンエース  
〔樹幹注入剤〕 センチュリーエース ★新発売★マッケンジー注入剤  
(お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：口植アグリ株式会社  
TEL：086-292-5525

大同商事(株)大阪営業所  
TEL：06-6231-2819



緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助  
治山・林道の調査、測量、設計、積算  
森林整備・森林公園の総合計画

一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711  
津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360

『特別共販日のご案内』

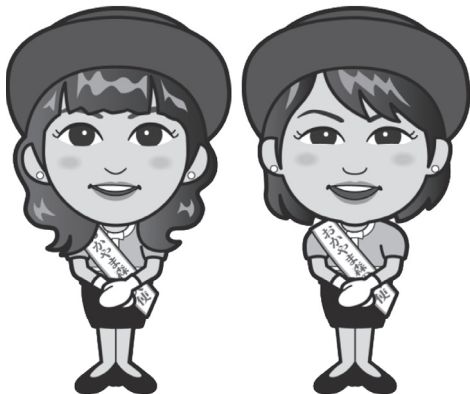
岡山県森林組合連合会



開催日	特別共販名 (開催共販所)
9月12日	備後・備中地域優良材特別記念市(新見)
10月15日	真庭産優良材品評会特別記念市(勝山)
10月17日	加茂地区木材組合特別記念市(津山)
10月23日	新見地区木材まつり(新見)
11月10日	第26回岡山県 民有林優良材展示コンクール(津山)
12月19日	真庭原木買方組合特別記念市(勝山)



新見・勝山・津山 各共販所への出材をよろしくお願ひします。(毎月3回開催)



岡山県庁林政課内  
(086) 226-7451  
または  
森林研究所 木材加工研究室内  
(0867) 44-3367

事務局からのお知らせ  
私たち「おかやま森の大使」のイメージキャラクターができました。  
森林・林業に関する広告等のイメージアップに活用ください。  
使用を希望される場合は、事務局までご連絡ください。



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。(間伐材10%+古紙70%)

